

製品・サービスのリスクと補償の概要

製品・サービスの補償

- ・①が一般的な総合賠償保険の内容です。(海外 PL も含めて)
- ・② ④ ⑤の補償が不足していませんか、③の変更に対応できていますか？
- ・最終製品に組込まれて海外で使われていませんか(補償範囲を全世界まで拡大可)
海外に輸出、流出、現地子会社がある場合などは要対応です。

		偶然の事故により発生した損失	
対人・対物事故	① 総合賠償・PL	<ul style="list-style-type: none"> ・顧客の工場内でメンテナンス作業中ショートさせてラインを止めた ・業務で歩行中、前方不注意で老人の自転車を転倒させてしまい相手が骨折した 	<ul style="list-style-type: none"> ・納入した製品の制御システムが不正アクセスにより誤作動して他人にケガをさせた(火災が発生した)
		<ul style="list-style-type: none"> ・組み込み部品の不良により、完成品から出火して顧客の建物を焼失 ・製造ラインの一部として納入した製品の不良により客先工場を焼失 ・組込んだ部品の不良により、客先の製品で不良品発生 	
経済的損失	② E & O	<ul style="list-style-type: none"> ・組み込みソフトウェアの不具合で納入先の製造ライン停止 ・製品や部品の不良で、納入先で完成品の製造ができず休業 ・製品の約束された性能が不足した事により、納入先で生産数が減り減益 ・製品や部品の不良で、顧客のサーバーがダウンしてデータが損傷(コネクタの不良でサーバーがダウン等) ・製品や部品の不良で、検品、回収、再納入等の費用が発生 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">2021 年後半まで</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">この部分の補償が不足？</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">③ 2021 年後半以降</div>
サイバー攻撃による損失	④ サイバー保険	<ul style="list-style-type: none"> ・サイバー事故があった際に緊急対応するための緊急対応費用(コンサルタント費用や原因調査を行うためのフォレンジック費用) ・必要に応じて <ul style="list-style-type: none"> ・広報サービス ・コールセンター設置 ・見舞金等・賠償金 ・データ復旧 ・サイバー恐喝対応 ・クレジットモニタリング ・弁護士相談費用 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・納入した製品の制御システムが不正アクセスにより誤作動して他人にケガをさせた(火災が発生した)
回収	⑤ リコール	<ul style="list-style-type: none"> ・販売した製品が不具合で発火する事故が発生した(発生するおそれ)為、回収費用が発生した 	